

# 災害 2022

災害時に暮らしに寄り添うボランティア

## ボランティア 体験

6/7 tue

13:30-15:30

ハートフルセンター 多目的ホール

### レクチャー

#### 災害ボランティアのきほん

千川原 公彦氏

ウェザーハート災害福祉事務所 代表

災害ボランティアとは、災害時の作業を行うボランティアのイメージが強いかも知れませんが、ボランティアの内容は多岐にわたり、作業も暮らしの全体を支えるために行います。今回は初級編として、活動の目的やポイントについて教えていただきます。

### 体験プログラム

疑似体験を通して学んでいただくプログラムです。

#### 1 ボランティア受付をやってみよう

災害ボランティアセンターの受付の体験からボランティアセンターのイメージをつかんでいただきます。

#### 2 床下の土砂除去ってどうやるの？

水害時に必要になる床下の土砂の除去。床下に見立てた本格セットを使って、床下はがしから土砂除去の体験をします。女性でもできる作業です。  
※土砂に見立てた道具を使います。



## 参加申し込み方法

下記の必要事項を添えて、

電話 :0237-83-3220、メール :shakyo@beige.plala.or.jp

または、FAX:0237-83-3220 へお申し込みください。



寒河江市社会福祉協議会 行き **FAX 0237-83-3221**

名前	電話番号
住所	町会名
備考	

この事業に関する問い合わせ

寒河江市社会福祉協議会 電話 :0237-83-3220

## 災害ボランティアセンターと社会福祉協議会

災害ボランティアセンターとは、災害が発生した際に被災者の困りごとに対して、被災者の生活の復旧に向けた活動をスムーズに行うための組織です。最大の目的は被災者の生活再建を支援することです。社会福祉協議会は、平時から様々な地域福祉活動を実施しており、地域に根ざした組織として災害発生直後から迅速に活動することができ、支援活動終了後も、継続的に生活再建の支援が期待されています。

### レクチャー / プログラム



千川原 公彦氏

ウェザーハート災害福祉事務所 代表

山形県出身。1983年、秋田県在住時に日本海中部地震を体験。2000年に発生した北海道有珠山噴火災害において、災害ボランティアセンターの運営に携わる。以降、全国で被災地支援や地域防災活動支援で活躍されている。